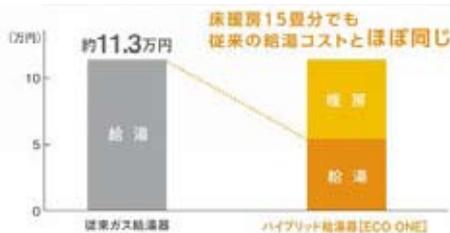


住宅設備機器

ガス・電気併用パッケージ化
埼玉県の住設商社が販売開始

震災以降、首都圏でも節電とライ
フラインの確保が必須課題となつて
いる。複数のライフラインで熱源を
安定化するため、ガスと電気を併用
して複合的なエネルギー使用をす
ること、低コストで安全な生活を提案
する動きが顕著となっている。



給湯と暖房使用時の年間ランニングコスト比較

加熱機器 (リンナイ製)、ハイブリッド給湯器 (リンナイ)
キッチン (ヤマハリビングテック)

住宅設備機器商社の(株)ソーゴー

(埼玉県さいたま市、佐藤慶太社
長)は、首都圏の中小工務店向け
に長期優良住宅に対応するガス
と電気を併用した住宅設備機器
をパッケージ化して販売を開始し
た。パッケージプランは給湯、暖
房、調理の各分野において、ガス
と電気のそれぞれの長所を取り入
れた「ハイブリッド住宅」システ
ム。設備機器メーカーのヤマハリ
ビングテックとガス機器メーカ
ーのリンナイとの協力を得て開発。
調理器はガスコンロとIHクッキ
ングヒーターを一緒に搭載した同
社オリジナルのシステムキッチン
。給湯と暖房にはガスと電気を
併用したリンナイ社製のハイブ
リッド給湯器「エコワン」を採用。
「エコワン」は高い省エネ性能と
低価格のランニングコストを実現
し、床暖房を導入しても2013
年度省エネ基準目標値をクリアで

震災復興

カナダ連邦政府とBC州
被災地に450万カナダドル

カナダ連邦政府天然資源省、ジョー
オリヴァー大臣とカナダ・ブリティッ
シュコロンビア (BC) 州政府 森林・
土地・天然資源事業省、ステイーブン・
ウエイクリー・トムソン大臣、カナダ
の林産業界の代表者らは11月上旬に来
日。カナダ・東北復興プロジェクトの



実現に向けて450万カナダドルの
資金供出による支援を行うことを11
月11日に発表した。内訳はカナダ政
府が200万ドル、BC州が50万ド
ルを供出。一行視察団は支援発表後、
宮城県仙台市・女川町を訪問。現状
を視察し県知事や町長ら代表者と会
談。カナダ・東北復興プロジェクト
とは、今後木材を使用して公共施設
を再建する際に、被災地の住民が今
回の災害の乗り越え未来に進んでい
くことを支援することが目的。具体
的な建築物や支援の詳細については
日本カナダウッド・グループが、日
本政府関係者ならびに地域の建設専
門家と協力して対象とする建設事業
を選ぶための企画提案募集を開始し
て作業を進める。「東日本大震災の
被害に対してこれまでカナダが行っ
てきた人道的支援を補完するプロ
ジェクトとして、カナダ政府の支援
を発表できることを誠に喜ばしく思
います」とオリヴァー大臣は述べた。